

様式第1号

1おしなな生産品またはおしな事業の内容は何ですか。 （おしなものとは社員人の多いものです）	3調査期間中の出勤日数は何日でしたか。 （大多数の労働者が出勤した日のことです）
2調査期間はいつからいつまででしたか。 （前月の最終被雇切日の翌日から本月の被雇切日までの1ヶ月間です。）	4企業の全常用労働者数は何人ですか。該当の番号を○で囲んで下さい。（同一企業(同一会社)に属する事業所のすべてに雇用される常用労働者数です。）
月 日から 月 日まで	(1) 1,000人以上 (4) 100人~299人 (2) 500人~999人 (5) 30人~99人 (3) 300人~499人

毎月勤労統計調査全国甲調査票

指定統計
第7号

昭和 年 月分

労働大臣官房労働統計調査部

事業所番号		産業分類番号			抽出率 番号	事業所規格番号	企業規模番号
府県番号	一連番号	大	中	小			
		F					

常用労働者に関する事項		常用労働者とは、期間をきめずに、あるいは1箇月をこえる期間をきめて雇われている者および臨時または日雇労働者で、前2箇月の各月にそれぞれ15日以上食事施設に雇われたものをいいます。															
労働者の種類 および性別		5労働者数				6出勤日数		7平均労働時間数(休憩時間は含めないで下さい)				8現全給手額(税込額です。)					
(1)前調査期間の末日は何人でしたか。		(2)採用、転勤等による増加は何人でしたか。	(3)解雇、退職、転勤等による減少は何人でしたか。	(4)本調査期間の末日は何人でしたか。 調査期間は延長して下さい。 終了日は1月25日であります。	(1)調査期間中の合計は延長日でしたか。 「有休取扱は認めないとあります。終了日も出勤した日は1月25日であります。」	(1)所定内労働時間の合計は延長時間でしたか。	(2)所定外労働時間の合計は延長時間でしたか。	(1)きまって定期する給与の税額はいくらでしたか。(分離協約、就業規則等に支給条件、算定方法等が定められている場合です。)	(2)特別に支払われる給与の税額はいくらでしたか。(賞、昇給の賞与およびあらかじめ支給することがきまっている場合です。)	(3)左の特別に支払われた給与の税額はいくらですか。(賞、昇給の賞与およびあらかじめ支給することがきまっている場合です。)	①賞手						
生産労働者	男 1	千	人	千	人	千	人	千	日	千	時	千	時	百万	千円	百万	千円
	女 3																
管理・事務および技術労働者	男 5																
	女 7																
合計	9																

日雇労働者に関する事項		目前月分の調査結果の該当欄から合計欄の数字を記入して下さい。															
日雇労働者等とは、日雇われる者あるいは1箇月以内の期間をきめて雇われる者をいいます。前2箇月の各月にそれぞれ15日以上食事施設に雇われた者は除きます。		12調査期間中に下記のことがあった場合は該当事項の数字を○で囲み、できるだけ余白等にその内容の概略を記入して下さい。															
9調査期間中の総人件費は例人でしたか。 （総日の人件費の合計です。）	10在職に記入した者に対する現金給手の税額はいくらでしたか。	(1)定期昇給 (2)ベースアップ(定期昇給以外の一時昇給を含む) (3)初任給など特定労働者だけの給手の引上げ (4)給手の引下げ (5)その他の給手体系の変更															
千	人	百万	千	日	百万	千	時	千	時	百万	千円	百万	千円	千	人	百万	千円
※記号 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)		13 5月から8月までの数字と11月の数字との間に著しい差がある場合は、その理由を下に記入して下さい。															
														記入担当者印			
														事業主印			
														調査票提出月日			
														月 日			

この調査票はその月分を翌月の10日までに都道府県庁の統計主管課に提出して下さい。

郵便欄に記入しないで下さい。